



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会 長 遠藤 嘉一
幹 事 佐藤 政司
SAA 丹野富二男
会報小委員長 釣巻 穰

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

2009 ~ 2010 年国際ロータリーのテーマ

第 2339 回 例 会 平成 21 年 11 月 18 日 (水・晴)

ゲスト

なし

ロータリーソング

ー今月はロータリー財団月間ですー



4 つのテスト

船橋 政行 会員

てられます。私達にとっては毎年のことで当面ですが、大会も終りが近くなると壇上に会長代理や遠方からの来賓も残り R I 会長代理が講評しておられるのに、会場がガラガラでは大変失礼だと思います。何か残ってもらう工夫が必要だった気がします。ガバナーといろいろお話し、アドバイスを戴きました。現在職業のない会員はどうするのか、元職の会員の発掘、IT 化、奥様の誕生祝、WC S への取組み、日本のクラブは真面目等々お聞きしました。私達のロータリー活動は自信を持って良いもので、自分達の考え方で運営して行って下さいと言われました。皆さんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

◎幹事報告 - 佐藤政司幹事

- ・11月4日に理事会があり、東日本測量の鈴木さんが1月から入会予定になりました。それから次年度の人事が鈴木修一郎会長エレクトより提出され承認されました。分区の役員もガバナー補佐に渡邊公平会員、分区幹事に中島國晴会員、分区会計に遠藤嘉一会員と決まりました。
- ・月に1回予定の夜の例会の時は、少し費用が余計にかかり次回から1人千円の負担をお願いします。
- ・11月4日パレスいわやで会長幹事会が開かれました。来年2月6日にパレスいわやで、いわき分区のインターシティミーティングが開かれます。12月

◎会長報告 - 遠藤会長

皆様、今日は。今日は大変良い天気になりました。先週11月11日にガバナー公式訪問が終了しました。皆様のご協力で無事に終ることが出来まして感謝しております。今日は、ガバナー公式訪問の報告をさせて戴きます。初めに朝9時30分から私と会長エレクト、幹事、ガバナーの懇談会がありました。当クラブの現況を報告し、ガバナーからアドバイスを戴きました。続いてクラブ協議会では、各委員長から今年度の計画と経過報告を発表し、それに対するガバナーの講評を頂戴しました。そして昼には例会に参加して戴き、ガバナーより講話を戴きました。その時にガバナー補佐の比佐様からもスピーチを頂戴致しました。全体を通して感じたことは当クラブを過分にお褒め戴いたことです。私からの会長方針として、楽しいクラブと全員参加の活動をし、1年を振り返ってあれは良かったと思えば十分だと私は考えています。会員数の維持についてガバナーにお尋ねしました。どこのクラブでも会員数が減少し、10年位前の全国平均会員数が45名だったのが、現在では36名になってしまったそうです。当クラブも一時期65名のときがありましたが、ここ数年は55名前後をキープしております。それから比佐ガバナー補佐が会長幹事会その他で「地区大会で最後まで全員残ったのは勿来ロータリークラブだけ」と盛んに言っ

出席状況

正会員数 54名
本日の出席率 76.00%

20日がメ切りになっています。出欠の確認をそれまでをお願いします。

・12月3日佐藤愛子さんのチケットが残ってますので宜しくお願いします。

・来週は6時30分から夜の例会になります。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 児玉小委員長

本日の出席状況は前頁下記の通りです。今日現在までの平均出席率は81.63パーセントです。ご協力宜しくお願いします。

◇スマイルボックス委員会 - 川口小委員長

- ・ロータリー財団、新世代、雑誌広報各委員長の皆様の発表に感謝して。 渡邊公平会員
- ・誕生祝ありがとうございます。 佐久間会員
- ・出席奨励賞ありがとうございます。 小熊会員
- ・先週日銀を見学して来ました。イチローの契約金はこのくらいと1万券札束を見てビックリ。その札束が本物ではない紙束に2度ビックリしました。 渡邊公平会員

・前回例会欠席ごめんなさい。

生駒、鈴木(雅)、佐久間、渡辺(勉)各会員・手前みそになりますが、この度、息子が市の優良技術賞を受賞出来ました。 川口会員

◇親睦活動委員会 - 矢吹小委員長

- 11月誕生者の誕生祝を差し上げます。
- 11月17日佐久間裕一会員の誕生日です。前の方へどうぞ。おめでとうございます。



◎ロータリー財団委員会報告

ー高瀬政男小委員長

ロータリー財団の使命・標語・優先事項

使命：ロータリー財団の使命文、ポリオ・プラスプログラムを完遂することでポリオ撲滅の目標を達成し、友好と理解を助長する教育的および文化的プログラムを強調充実させ、世界のあらゆる地域において人道的ニーズを満たす補助金を支給することです。

標語：「世界でよいことをしよう」`Doing in the World、これは、1917年6月のアトランタ国際大会で当時のロータリークラブ国際連合会、会長アーチ・クラフが、「人類に対する偉大な教育的奉仕」をするために資金を集めたいと提案した時のことばです。優先事項

- ① 財団のプログラム、運営を簡素化すること。
- ② プログラムの成果も内容も、本来の夢計画(パイロット・プラン)に沿ったものにする。
- ③ 地区レベル、クラブレベルにおいて、ロータリー財団へより一層参加し、ロータリー財団を自分たちの財団と自覚すること。
- ④ プログラムの目標達成のための十分な資金と人材を提供すること。

◎ロータリーの友紹介

ー関根雑誌広報小委員長



皆様、今日は。今月も少し遅くなりましたが、ロータリーの友の紹介を致します。まず、横組1ページはR I 会長メッセージでジョン・ケニー会長の指定記事が掲載されています。内容は今月がロータリー財団月間ですので、そのことについて書かれています。続いて横組37ページには、「特集 水と衛生に目を向けて」ということでグローバルアウトレットが紹介されています。内容的はきれいな水が課題で、トイレ、衛生設備、きれいな水の3つの問題は世界中の何十億という人にとって中心的な課題です。WHOによると毎年180万人がコレラ、腸チフス、赤痢等の下痢で亡くなり、そのうち88パーセントが汚染された水や、不十分な衛生状態が原因であると書かれています。また、死亡者のうち140万人近くは5歳以下の子供です。安全な水を入手出来るのは地球上で83パーセント、その中でトイレを使える人は60パーセントと我々の普段の生活からは考えられないような数字です。いかに日本が衛生面でも生活水準の面でも高度な所にあるか、これを読んで戴ければわかると思います。39ページには数字で見るロータリー活動が掲載されています。最初に額が出ていて、これは何の役立っているかが書いてあります。ご一読下さい。それから40ページ、41ページには水で起る感染症や技術についても掲載されています。